

地域共生社会講座動画制作等委託業務公募型プロポーザルの審査結果について

1 審査

以下の日程で審査委員会を開催し、参加申込・企画提案書の提出があった3社について、プレゼンテーションと質疑応答を実施した。

- ・日時 令和6年5月17日（金）13時から16時35分
- ・場所 高知県立公文書館 3階会議室

2 審査項目及び配点

(1) 基本的な考え方	80 点
(2) 業務内容（地域共生社会講座動画制作）	200 点
(3) 業務内容（意識啓発に向けた広報）	180 点
(4) 業務内容（ポータルサイトに掲載する取材記事の作成）	180 点
(5) 実施体制・スケジュール	56 点
(6) 類似事業の実績	40 点
(7) 経費見積	40 点
(8) 県が推進する施策への取り組み	24 点

計 800点

（審査委員1名
当たり200点×4名）

3 審査方法

プレゼンテーション及び質疑応答に基づいて各審査委員が審査（採点）を行った後、審査委員全員の採点を合計し、候補者と次点者を選定した。

4 審査結果

	参加者名	総得点
候補者	株式会社CRAFT5	573 点
次点者	A社	570 点
3 位	B社	566 点

○候補者に対する審査委員の主な意見

- ・提案の一つひとつに説得力が感じられた。
- ・講座動画のシナリオ又は絵コンテの素案について、色々なバージョンが想定されている。
- ・アニメーションと実写を区分するなどの工夫がみられる。
- ・広報用チラシのデザインについて、地域共生社会パンフレットとの統一は良い面もある。
- ・広告からポータルサイトへの閲覧等へつなげるための工夫について、A Bテストの実施などの工夫がみられる。
- ・ポータルサイトに掲載する取材記事の作成について、ストーリーテリングを活用する点に期待が持てる。
- ・総合的なバランスが良いと思う。